

【令和 5 年度 12 月補正予算（追加議案）に係る市長提案説明要旨】

(R5.12.22)

令和 5 年度伊丹市一般会計補正予算（第 8 号）についてありますが、本案は、県支出金、及び財政調整基金からの繰入金を財源といたしまして、物価高により、厳しい状況にある市民や事業者を広く支援するため、光熱水費の負担軽減となるよう、水道料金等の一部を減免するとともに、民間保育所等に対し、物価上昇分の一部を支援するほか、特殊詐欺の被害に遭いやすい高齢者を対象に、自動録音機能付電話機等の購入を補助するための経費について、所要の措置を講じようとするものであります。

その結果、第 1 条、歳入歳出予算につきましては、それぞれ、2 億 5,132 万 1,000 円を追加し、その総額を、885 億 252 万 7,000 円としようとするものであります。

次に、令和 5 年度伊丹市水道事業会計補正予算（第 2 号）及び令和 5 年度伊丹市下水道事業会計補正予算（第 2 号）についてありますが、これら両案は、先程御説明申し上げました、水道料金、及び下水道使用料の一部を減免するため、所要の措置を講じようとするものであります。